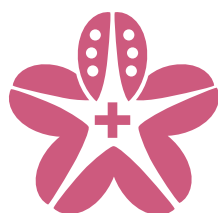


“できる”喜びと、  
“生きる”安心を、  
ともに。



医療法人靖和会

飯能靖和病院

飯能靖和介護医療院

# 飯能に根ざす、トータルケアの病院

病気の治療だけでなく、その後の生活までを一貫して支える「トータルケア」を目指しています。

## ● ごあいさつ

### 時代の流れを敏感に捉え、 地域の声に耳を傾け続ける。

飯能靖和病院は1980年に138床の病院としてスタートし、2025年の12月で開院45周年を迎えました。時代の変化とともに病棟構成を見直し、現在は298床の病棟と166床の介護医療院を併設する施設として、地域医療を担っております。

職員のモチベーション向上が、質の高い、安心・安全な医療の提供に繋がるという思いから、十分なスタッフを確保して働きやすい環境づくりに努め、資格取得・学会参加の推奨や各種研修を実施しています。風林火山のごとく、その時の動向を敏感に捉え、方向転換するときには俊敏に動き、風の流れを正確に読み取り、状況に応じ柔軟に対応してまいります。

これまでの皆様方のご支援に心より感謝申し上げますとともに、これからの10年20年、さらにその先を見据え、地域住民の方の声に十分に耳を傾け、できる限り貢献できるよう邁進してまいります。

引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

## ● 病院理念

### 患者さんの権利を尊重し、心のかよう医療・看護・介護を実施します。

#### 基本方針

1. 思いやりのある患者さん中心の医療・看護・介護を提供します
2. 医療の質の向上に努め安全な医療・看護・介護を提供します
3. 病診連携を強化し、地域医療体制の確立に取り組みます
4. 研修・研鑽を積み次世代を担う医療従事者の育成に努めます

#### 医療法人靖和会 飯能靖和病院

所在地：〒357-0016 埼玉県飯能市下加治137-2

T E L：042-974-2311(代) 042-974-2786(地域医療連携室直通)

開 院：昭和55年12月1日

|                |     |         |      |
|----------------|-----|---------|------|
| 病床数：一般病棟       | 34床 | 特殊疾患病棟  | 120床 |
| 医療療養病棟         | 78床 | 認知症治療病棟 | 20床  |
| 回復期リハビリテーション病棟 | 46床 | 計298床   |      |



医療法人靖和会 飯能靖和病院 理事長 木川 浩志



交通アクセス



## ● 飯能靖和病院の特長



特長 1

### 安心のシームレスケア

回復期から慢性期、終末期まで、一貫して対応できる「ケアミックス病院」です。病状が変化しても転院の必要がなく、慣れ親しんだ場所で、これまでの経過を理解したスタッフが継続して関わり続けます。



特長 3

### 精密な医療・検査

CT(320列)、MRI(1.5テスラ)などの高度な検査機器と、脳神経領域などの経験豊富な医師による診療体制を整えています。「先進の技術」と「確かな目」で、病気の早期発見とその後の健やかな生活を支えます。



特長 2

### 結果を出すリハビリ

「家に帰りたい」「もう一度歩きたい」という願いに寄り添い、先進のリハビリ機器と365日体制のチーム医療で在宅復帰を支援。回復期では開設以来3,100名以上の復帰を実現しました。



特長 4

### 専門的な長期療養

「医療処置が多いため、施設への入所を断られてしまった」という方も、まずはご相談ください。神経難病や重度の障害をお持ちの方が、尊厳ある療養生活を送れるよう、専門スタッフが24時間体制でケアにあたります。

### 都心の近さと、奥武蔵の自然。 その両方に抱かれて。

飯能市は都心から約50kmの近郊にありながら、奥武蔵の豊かな森林に囲まれ、入間川源流の豊かな水に支えられた、自然環境に恵まれたまちです。

飯能靖和病院の特長



## 「家に帰りたい」「もう一度歩きたい」という願いに寄り添います。

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が一丸となって、包括的な機能回復支援を行っています。



### ● 入院からリハビリ、退院までの流れ

## 「住み慣れた環境」への早期復帰をめざして。

#### STEP 1

##### 入院・評価

回復期リハビリテーション病棟へ入院し、患者さん一人ひとりの状態や目標に合わせた個別プランを構築します。

#### STEP 2

##### 集中リハビリテーション

多職種連携によるチームアプローチを実践。最新機器と手技を融合した365日体制のリハビリテーションを提供します。

#### STEP 3

##### 退院支援

日常生活動作や社会参加を重視したリハビリテーションを展開し、住み慣れた環境への早期復帰をめざします。

#### STEP 4

##### 地域連携・在宅フォロー

退院後は地域の医療・介護施設へ今後のリハビリテーションや生活上の注意点について文書でお知らせし、継続支援を行います。

### ● スタッフ構成

#### 理学療法士

25名

基本的動作能力(起き上がる、立ち上がる、歩くなど)の改善を図り、日常生活で動きやすい体づくりを支援します。患者さん・ご家族との信頼関係構築を大切に、安心感を持っていただけるよう努めます。

#### 作業療法士

17名

日常生活動作能力、社会的適応能力の維持・改善を図り、「その人らしい」生活の獲得を目指します。障害や生活のかたちは一人ひとり異なります。一緒に考え、習得できるように支援します。

#### 言語聴覚士

8名

言語機能や摂食嚥下機能の維持・改善を図り、「自分らしい」生活の構築を支援します。嚥下造影検査(VF)は年間約190件。この地域において他に類がない経験とスキルを活かした摂食指導を行っています。

### ● リハビリテーションセンターの特長

患者さんに最適なリハビリテーションが提供できるよう、活動の幅を広げています。



ウェルウォーク

トヨタと藤田医科大学が共同開発した歩行訓練用ロボットです。当院では理学療法の一環として脳卒中片麻痺患者さんの歩行改善に利用しています。



UNI-ONE(ユニワン)

HONDAのロボティクス技術を活用した新しいモビリティです。座ったまま、行きたい方向に体を傾けるだけで前後左右に動き、ゲーム感覚で楽しみながら移動できます。



CocoroeAR2

安川電機が開発した上肢訓練用ロボットです。当院では作業療法の一環として脳卒中片麻痺患者さんの上肢機能改善に利用しています。



TMS治療

TMS治療とは頭への磁気刺激で脳を活性化させるものです。当院では集中的な作業療法と併用して脳卒中片麻痺患者さんの上肢機能改善に利用しています。

### ● 地域活動・地域包括ケア推進

## 「住み慣れた地域で、安心・自立して暮らす」を支える。

飯能市が実施する事業に、当院は協力医療機関としてリハビリ専門職を派遣し、住民の機能維持・回復支援に参画しています。

#### 日常生活支援 総合事業

専門職を派遣し市全域で活動

#### 地域介護 予防事業

体操教室・通いの場への参画

#### 地域ケア会議・ 介護予防教室

専門職派遣の体制整備

#### 住民ボランティア 養成講座

地域住民の担い手育成に参画

## ・回復期リハビリテーション病棟・

「できること」を取り戻し、  
生活へ繋げる。

回復期リハビリテーション病棟とは脳血管疾患や運動器疾患の患者さんに対して、チーム医療による包括的なリハビリテーション医療を提供し、日常生活動作の改善と早期在宅復帰を支援します。

また、専門看護師の育成にも取り組み「回復期リハビリテーション看護師」として認定を受けた看護師が病棟スタッフを率いてより質の高いケアを実践しています。

46床 回復期リハビリテーション病棟入院料2 本館2階西病棟



こんな方が対象です

| 疾患                                                                                                              | 日数   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| I 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態 ※「II」の患者を除く | 150日 |
| II 「I」のうち、高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の場合                                                           | 180日 |
| III 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折または2肢以上の多発骨折の発症後または手術後の状態                                                            | 90日  |
| IV 外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後の状態                                                                 | 90日  |
| V 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後の状態                                                                           | 60日  |
| VI 股関節または膝関節の置換術後の状態                                                                                            | 90日  |
| VII 急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心血管疾患または手術後の状態                                                                         | 90日  |

### ● 病棟の目的

日常生活動作の改善と早期在宅復帰

1日あたり2～3時間のリハビリを365日提供しています。  
「できること」を取り戻し、生活へ繋がめます。

### ● 病棟の特長

#### 医学的管理と専門的リハビリ

専門医による定期的な病棟回診・装具診療・ビデオ嚥下造影検査を実施。機能回復だけでなく、食事・排泄・移動など暮らしを見据えた動作改善を重視しています。

#### 多職種チームによる包括ケア

医師・看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士の多職種チームが包括的に支援。必要に応じて家屋調査を行い、在宅介護保険サービスの調整も早期から進めます。

#### 地域と繋がる回復期医療

埼玉医科大学国際医療センター、埼玉石心会病院など西部地域の救急病院と連携。急性期から回復期、そして在宅へと切れ目ない支援を実現しています。

「できる」喜びを、もう一度。

患者さんの「できること」が一つずつ増えていく瞬間に立ち会えることが、スタッフにとって何よりのやりがいです。退院後の暮らしを見据えて、医師・看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・管理栄養士が一丸となり、その方らしい生活を取り戻すお手伝いをしています。

## ・特殊疾患病棟・

長期間の療養環境を、  
安心とともに。

重度の意識障害・パーキンソン病などの神経難病・脊髄損傷などによる重度障害等の方々を対象に、長期間のケアおよび療養環境をご提供する病棟です。

患者さんの状況にあわせた投薬や、症状の緩和を図るなど、患者さん一人ひとりに最適な医療をご提供しています。

人工呼吸器管理など常時医療的ケアが必要な方も対象となります。

120床 特殊疾患病棟入院料1 南館1階・3階病棟



こんな方が対象です

- パーキンソン病をはじめとする神経難病により、継続的な医療管理と療養が必要な方
- 脊髄損傷などによる重度の障害や、重度の意識障害があり、長期的な療養環境を必要とする方
- 人工呼吸器管理が必要で、これまで繰り返し転院を余儀なくされていた方

### ● 病棟の目的

長期的に安定した療養環境の提供

患者さん一人ひとりの状況に合わせた症状の緩和を図り、常に最適な医療を提供します。人工呼吸器管理が必要な方を含め、長期的な受け入れ体制を整えています。

### ● 病棟の特長

#### 長期療養の安心

人工呼吸器管理が必要な方を含め、長期的な受け入れ体制を整えています。患者さん一人ひとりの状況に合わせた症状の緩和を図り、常に最適な医療を提供します。

#### 手厚い看護体制と療養環境づくり

症状の重い方やご家族が安心できるよう、手厚い看護体制を整備しています。褥瘡対策にも力を入れ、一人ひとりに合った予防・治療にチームで取り組んでいます。

#### 埼玉県難病医療機関としての使命

当院は埼玉県難病医療機関の基幹協力病院として、難病患者さんやご家族のお力となるよう、日々努力・研鑽を重ねています。

穏やかに過ごせる毎日を、私たちが支え続けます。

長期にわたる療養生活だからこそ、日々の小さな変化に気づくことを大切にしています。ご家族とのつながりを大切にしつつ、患者さんが穏やかに過ごせるよう、チーム一丸となってケアにあたっています。

## ・ 一般病棟 ・

### 集中的な治療を行い、 最適な療養先へつなげます。

発熱や肺炎、脱水症状などで集中的な治療が必要な患者さんを受け入れています。急性期治療を終えた後も医療管理が必要な方、在宅復帰に向けて一定期間の入院加療を要する方に対し、身体機能の維持・改善と退院後の生活を見据えた支援を行います。当病棟での急性期治療が終了次第、退院、転院、施設入所、または当院内の他病棟や介護医療院に移り治療や療養を継続していただきます。

34床 一般病棟入院基本料（地域一般入院料3） 新館西病棟



#### こんな方が対象です

- 肺炎や心不全、感染症などの内科疾患の治療が必要な方をはじめ、整形外科疾患や外科手術後の全身状態の管理を要する方
- 療養中や在宅生活中に病状が変化し、一時的または中・長期的に治療が必要になった方

#### ● 病棟の目的

##### 身体機能の維持・改善と退院後の 生活を見据えた支援

身体機能の維持・改善と退院後の生活を見据えた支援を行います。治療終了後は退院、転院、または当院内の他病棟や介護医療院に移り療養を継続していただきます。

#### ● 病棟の特長

##### 幅広い症状に対応

急性期病院からの転院受け入れや、施設や在宅療養中の体調悪化時の入院など、地域の医療ニーズに柔軟に対応しています。

##### 安心の医療管理体制

ケアミックス病院である当院では、患者さんの疾患や病態に応じて適切な病棟を選択し、専門のスタッフが速やかに対応できる体制を整えています。

##### 多職種で支える入院生活

医師・看護師・リハビリスタッフ・管理栄養士等が、治療だけでなく日常生活の支援や身体機能の低下を防ぐケアにも取り組んでいます。

### 治療のその先まで、一緒に考えていきます。

急な体調の変化で不安を抱えて入院される方が多い病棟です。まずは安心していただけるよう、ご家族や関係機関と連携しながら、治療から退院後の生活まで一緒に考えていきます。

## ・ 医療療養病棟 ・

医療保険を利用して長期間の医療・療養環境をご提供する病棟です。酸素吸入等の医療処置が継続的に必要な方（医療区分2・3）を中心に、積極的な受け入れを行っています。

#### こんな方が対象です

- 病状は安定しているものの、酸素吸入や喀痰吸引、中心静脈栄養などの医療処置が日常的に必要で、長期的な入院療養を必要とする方
- 医療処置の頻度や内容から、ご自宅や介護施設での療養が困難な方

78床 療養病棟入院基本料1 本館3階東・西病棟



#### ● 病棟の特長

##### その方らしいケア

長期の療養生活においても、食事・排泄・清潔ケアなどその方らしい日常を大切にしたケアを提供し、医師・看護師・介護スタッフ・管理栄養士・薬剤師等が連携しながら病状の変化に対応します。褥瘡予防や感染管理など長期療養に伴うリスクへの対策にもチームで取り組み、より手厚い医療が必要となった場合には速やかに一般病棟へ転棟するなどの対応も可能です。

##### 質の高い暮らしの提供

療養が長期になるほど、ご家族の不安も大きくなります。だからこそ、病状の変化を見逃さない医療管理はもちろん、食事や清潔ケアなど日々の暮らしの質を大切にしています。「ここなら安心して任せられる」と感じていただけるよう、チーム一丸となってケアにあたっています。

## ・ 認知症治療病棟 ・

認知症治療が必要な方の専門病棟です。認知症によるさまざまな精神的・身体的症状により在宅や施設等での生活が困難な方を受け入れております。精神保健指定医による専門的かつ適切な治療を行います。

#### こんな方が対象です

- 認知症に伴う行動・心理症状（BPSD）が強くご自宅や介護施設での対応が困難になっている方
- 在宅や施設での療養が困難な医療依存度の高い方

20床 認知症治療病棟入院料1 新館東病棟



#### ● 病棟の特長

##### 専門家による治療

精神保健指定医による専門的な治療で行動・心理症状の緩和を図り、穏やかな生活を取り戻すとともに、専従の作業療法士が平日毎日、音楽療法や運動、手作業を通して認知機能の維持・改善を目指します。症状安定後は多職種チームでご自宅や施設への退院を支援し、ご家族への介護指導や地域の介護サービスとの連携も行っています。

##### 退院後を見すえた支援

認知症の症状でご家族が疲弊されているケースも多くあります。まずは専門的な治療で症状を落ち着かせること。そしてご本人が穏やかに過ごせるようになったとき、ご家族にも笑顔が戻ります。退院後の暮らしまで一緒に考えていきます。

## 外来のご案内

### かかりつけ医をもちましょう

当院は、地域の医療機関等と連携し、皆さんの健康を全方位でサポートいたします。日常的な健康管理は、まずかかりつけ医にご相談ください。かかりつけ医は、皆さんの健康を身近で支える大切な存在です。当院は、かかりつけ医からのご紹介を受け、専門的なリハビリや高度な検査を行います。



#### 受付・診療時間

月曜日～土曜日

【午前】09:00～11:00 【午後】13:00～16:00

#### 休診日

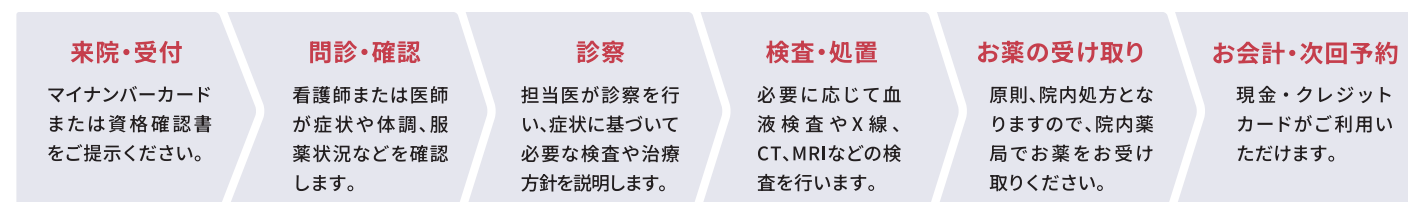
日曜日・祝日

※年末年始等は休診の場合あり

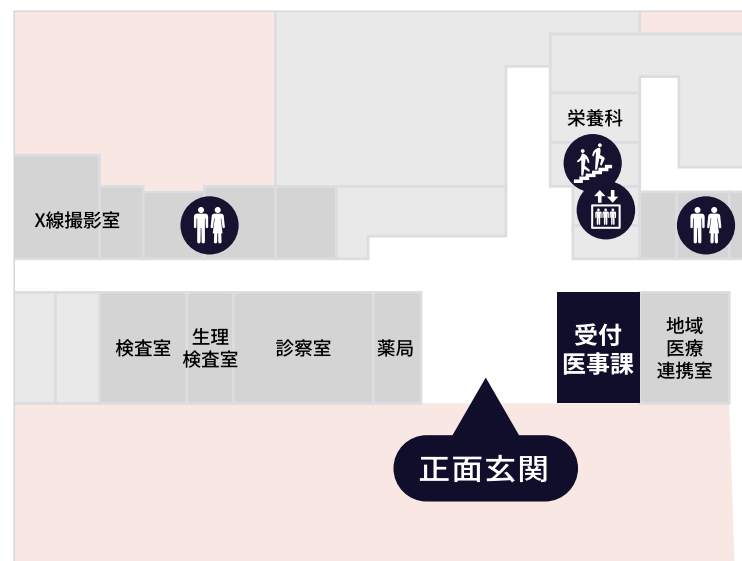
#### お持ちいただくもの

- マイナンバーカードもしくは資格確認書
- 紹介状(お持ちの方)
- お薬手帳または服用中のお薬情報
- 各種医療証(お持ちの方)

### ● 受診の流れ



### ● フロアマップ



本館1F、正面玄関から入っていただき、向かって右側の受付にてご案内いたします。

受診のご案内



## 入院のご案内

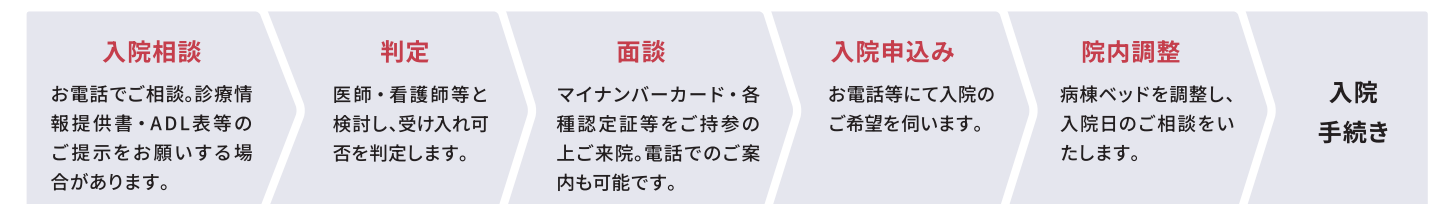
### 入院のご相談について

当院では、患者さんやご家族が抱える入院に関する様々なご相談を受け付けています。下記のような悩みなどがあれば、お気軽にご相談ください。

- 介護保険や身体障害者手帳などの福祉サービスについて知りたい
- 転院や施設入所について相談したい
- レスパイト入院について知りたい
- 医療費や生活費など経済的なことに心配がある



### ● ご相談から入院までの流れ



### ● 入院時の持ち物

#### 書類・保険関連

- ☐マイナンバーカードもしくは資格確認書
- ☐医療保険(限度額適用・標準負担減額認定証)
- ☐介護保険(負担限度額認定証)
- ☐重度心身障害者医療費受給者証
- ☐身体障害者手帳・特殊疾患受給者証
- ☐印鑑

#### 日用品

- ☐お薬手帳・現在服用中のお薬
- ☐上履き(ひもで結ぶタイプの靴は不可)
- ☐ボックスティッシュ、ウェットティッシュ
- ☐不織布マスク
- ☐電気シェーバー(充電式のもの)
- ☐イヤホン

### ● 面会について

毎日(土日祝含む)

13:30-16:00

※面会1回につき30分  
※面会人数は原則3名まで

#### 来院受付

1階受付前の「面会受付票」と「面会者シール」を記入・貼付ください。

#### 直接病棟へ

「面会受付票」を面会前に必ずナースステーションにご提出ください。

#### 持込確認

お持ち込みになる物品を確認させていただきます。

- 中学生以上の方に限ります。小学生以下の面会はお断りします。
- 咳や発熱、のどの痛みなど、風邪症状のある方は面会できません。
- 患者さん・面会者ともにマスク着用にご協力ください。
- 手洗い、手指消毒にご協力ください。
- 面会時の飲食はご遠慮ください。
- 流行性疾患が病院内で発生した場合等、面会を制限(中止)することがあります。

入院・面会のご案内



# ・ 飯能靖和介護医療院 ・

「預ける」ではなく「一緒に、支える。」  
医療を、私たちに。  
ご家族は、ご家族のままで。

ご家族には、ご家族にしかできない、  
「心のそばにいる時間」を大切にしてください。  
医療を、私たちに。ご家族は、ご家族のままで。  
ご本人をずっと一緒に守るための、  
「新しい家族の手」として、支えさせてください。



## ● お受けできる方

以下のようなケアが必要な方も、安心の体制でお迎えします。

じょうそう 胃ろう 糖尿病 酸素療法 バルーン 経管栄養 悪性腫瘍 喀痰吸引 ストマ



## ● レクリエーション

毎日に楽しみと彩りを添える時間。



## ● 面会

笑顔が集まる、家族のひととき。



## ● イベント・季節行事

心に残る、特別な時間。



## ● 居室の様子

個室・多床室、全館バリアフリー。

## ● 当施設だから安心できる理由



### 特長 1

#### 医師がすぐそばにいる安心感

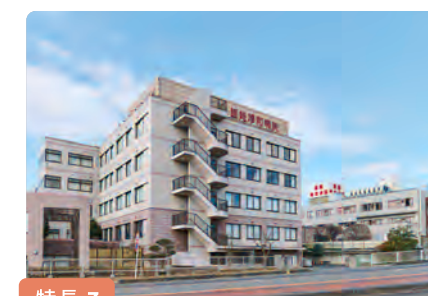
病院の中にある施設です。体調が変われば、  
昼夜を問わず医師が対応します。



### 特長 2

#### 約300名の手厚いサポート

看護師、介護士など、病院含め総勢300名(埼  
玉最大規模)のプロがいます。たくさんの  
「目」と「手」で、支えます。



### 特長 3

#### 45年、飯能の地域医療を 支えてきた実績

昭和55年から、この街で培った長い経験で、  
責任を持って寄り添います。

## ● よくあるご質問

### Q 費用はひと月、どれくらいかかりますか？

A ご年金の中でやりくりできるかなど、心配なこ  
とは相談員と一緒に計算します。  
※医療費控除の対象

### Q 体が弱っても、看取りまでずっとお世話になれますか？

A 住み慣れたお部屋で、苦痛のないよう緩和ケア  
を行いながら、お看取りまでお手伝いします。

### Q 急に具合が悪くなったらどうなりますか？

A 病院が建物内にあり、24時間いつでも医師や  
看護師が対応できる体制をとっています。

### Q 家族は泊まり込めますか？

A 施設内での宿泊はできません。ご面会は日中の  
時間帯をお願いしております。

### Q 面会に行ったり、お気に入りの物を持ち込んだりできますか？

A 使い慣れた湯のみや写真など、思い出の品もぜひお持ちください。  
※感染症の状況により、面会ルールが変わる場合があります。



家族型ロボット  
【LOVOT(ラボット)】

## ● アクセス



〒357-0016  
埼玉県飯能市下加治137-2(飯能靖和病院内)

### バスでお越しの方へ

「飯能駅(北口)」からバスに乗ります。  
「飯能靖和病院前」というバス停で降りてください。  
降りて、すぐ目の前にある病院の中が介護医療院です。

相談・紹介のご案内

● 地域医療連携室のご案内

「住み慣れた地域で  
必要な医療を受けられる」  
地域完結型医療

他医療機関や介護・福祉施設、在宅事業を担う機関等との連携を図り、患者さんが切れ目のない適切な地域医療・介護を受けられるよう支援しております。当院では地域連携業務のほか医療相談業務なども行っています。



医療ソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）とは

患者さんやご家族の入院中の心理的・経済的・社会的不安に寄り添い、軽減・解決のため支援します。  
退院支援では必要な社会資源の調整や連携を図り、在宅復帰に向けた支援や適切な転院先、施設等のご紹介を行います。

● 主な業務内容

他医療機関等との  
連携調整

患者さん、ご家族の  
相談対応

入退院支援

地域との交流や  
情報交換

連絡先

飯能靖和病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー

お問い合わせ

TEL 042-974-2786(直通) FAX 042-974-2316

CT / MRI 検査 Web連携サービス

CT・MRI検査読影の外部委託を行っております。  
検査結果の読影レポートも、ご登録いただいた地域医療機関様のパソコン等で参照が可能です。

● 患者さんの状態に応じた病棟のご案内

疾患・病態にあわせて、当院内の最適な病棟へ。  
転院せず、シームレスに移行できるのがケアミックス病院の強みです。

|                             |                |
|-----------------------------|----------------|
| 肺炎、心不全など急性期治療が必要な方          | 一般病棟           |
| 合併疾患の治療と並行してリハビリが必要な方       | 一般病棟           |
| 急性期治療後のリハビリが必要な方            | 回復期リハビリテーション病棟 |
| 脊髄損傷等、重度の障害や重度の意識障害、神経難病等の方 | 特殊疾患病棟         |
| 酸素吸入等の医療行為が必要な長期療養の方        | 医療療養病棟         |
| 医療行為の必要度が低い長期療養の方           | 飯能靖和介護医療院      |

地域医療連携室

・フロアマップ・



“できる”喜びと、“生きる”安心を、  
ともに。



医療法人靖和会

飯能靖和病院

飯能靖和介護医療院

〒357-0016 埼玉県飯能市下加治137-2

TEL 042-974-2311 (代) FAX 042-974-2316